亀山殿の御池に

年　組　番

得点　／30

問一　次の語句を現代仮名遣いを用いて平仮名で書きなさい。

①銭（　　）　②数日（　　）

③営み出す（　　）　④まゐる（　　）

問二　傍線部の語句の意味を答えなさい。

①大井の土民に仰せて（　　）

②おほかためぐらざりければ（　　）

③つひに回らで、（　　）

④いたづらに立てりけり（　　）

⑤宇治の里人を召して（　　）

⑥水をくみ入るることめでたかりけり（　　）

問三　次の動詞の活用の型（・・・行・・・段活用または変格活用）を答えなさい。

①まかす（　　）　②仰す（　　）

③作る（　　）　④直す（　　）

⑤結ふ（　　）　⑥参らす（　　）

問四　次の傍線部の語の品詞名を答えなさい。

①多くの銭（　　）

②いたづらに立てけり（　　）

③やすらかに結ひて（　　）

④やんごとなきものなり（　　）

亀山殿の御池に

☆解答例と配点

問一　①あし　②すじつ　③いとなみいだす　④まいる〈1点×4〉

問二　①命じて　②全然、少しも　③回らず　④何の役にも立たず　⑤お呼びになる　⑥見事〈1点×6〉

問三　①サ行下二段活用　②サ行下二段活用　③ラ行四段活用　④サ行四段活用　⑤ハ行四段活用　⑥サ行下二段活用〈2点×6〉

問四　①形容詞　②形容動詞　③形容動詞　④形容詞〈2点×4〉

（計30点）